

平成30年度第3回秦野市入札監視委員会議事概要

| | | |
|-----|-------------------------------------|---------------------------|
| 日 時 | 平成31年1月28日（月） 午後3時00分から午後5時18分まで | |
| 場 所 | 秦野市役所西庁舎3階 3A会議室 | |
| 出席者 | 委 員 | 橋本委員長、荒川委員、舟戸委員、越智委員、久保委員 |
| | 事務局 | 渋谷課長、小金井課長代理、小宮山主任主事、川崎主事 |

1 開 会

2 議 事

抽出案件の審議について

| 工 事 | |
|--|-------------------------------|
| 案件番号 | 案件名称 |
| 5 | 平成30年度防災行政無線（固定系）受信装置スピーカ更新工事 |
| 13 | 平成30年度防災行政無線（固定系）受信装置建替工事 |
| 審議内容 | |
| それぞれの案件に関係するものか、同一業者が落札か、随意契約としなかった理由について確認したい | |
| 回 答 | |
| 落札業者は、両案件とも同一事業者が落札者ですが、案件5と案件13は別工事となります。また、随意契約としなかった理由は、落札事業者が本市デジタル同報系防災行政無線の親局の設置者、保守点検委託業務の受注者であり、本業務に精通しているが、落札事業者以外の事業者でも請負うことができる可能性があり、入札で執行するとしたものです。 | |
| 委員意見等 | |
| 他自治体では本案件落札事業者以外と契約していると思います。他市を参考にしてはどうですか。 | |

| 工 事 | |
|---|--------------------|
| 案件番号 | 案件名称 |
| 29 | 平成30年度南が丘公園トイレ建替工事 |
| 審議内容 | |
| 10者応札のある中、比較的高落札率となった理由を確認したい。 | |
| 回 答 | |
| <p>応札者10者中4者は設計金額の85パーセント以内で入札をしていますが、余り値の影響で3者が最低制限価格の算定対象から外れ、最低制限価格が上昇し、高落札率となったと考えられます。</p> <p>比較的高額な金額で入札した事業者がいた理由としては、新たな施設が使用する電力の容量が既存施設より大きくなり、新規に公園施設内の端にある分電盤から135メートルの距離を引き直す作業が必要となりました。</p> <p>また、下請け事業者に依頼する作業があるため、一般的な建替え工事よりも手間等がかかり、比較的高額な金額で入札した事業者が出たと考えられます。</p> | |
| 委員意見等 | |
| 余り値による案件ですが、是正できるよう検討してください。 | |

| 工 事 | |
|---|--------------------------------------|
| 案件番号 | 案件名称 |
| 3 2 | 平成30年度第1号公共下水道汚水マンホールポンプ修繕及び更新工事 |
| 6 6 | 平成30年度鶴巻駅前雨水排水ポンプ場逆止弁補修工事 |
| 6 7 | 平成30年度第1号公共下水道今泉第二汚水マンホールポンプ場集合管更新工事 |
| 審議内容 | |
| 所在地要件の設定方法及び高落札率となった理由を確認したい。 | |
| 回 答 | |
| <p>所在地要件の設定方法は、本市内で機械器具設置工事に登録のある事業者は2者であり、3つの案件のように既存の設備を修繕・補修又は更新できる事業者は、機器のメーカーの系列会社など、全国的にも限られることから、「全国」に設定しました。</p> <p>高落札率となった理由は、3つの案件の落札者が、本市のポンプ場の構造に精通していること、また、同社が作成した保守点検の報告書をもとに工事箇所を選定しているため、予定価格付近の金額で入札したのではないかと考えています。</p> | |
| 委員意見等 | |
| ポンプ関係の案件を1つにまとめ、安くすることで経済性を取り込むことができるため、発注方法の検討してください。 | |

| 工 事 | |
|---|-------------------------------------|
| 案件番号 | 案件名称 |
| 50 | 平成30年度第1号公共下水道大根・鶴巻処理区枝線整備工事（鶴巻1工区） |
| 審議内容 | |
| 公契連モデルの運用状況を確認したい。 | |
| 回 答 | |
| <p>平成25年度から国土交通省所管の中央公共工事契約制度運用連絡協議会が定める低入札価格調査の基準価格の算出方式を総合評価方式の失格基準価格の算出に採用しています</p> <p>年間の工事件数は、本年度は6件、内訳は土木一式3件、舗装1件、水道施設2件となっています。</p> | |
| 委員意見等 | |
| 特になし | |

| 工 事 | |
|---|---------------------|
| 案件番号 | 案件名称 |
| 5 2 | 平成30年度巻頭跨線橋橋りょう修繕工事 |
| 審議内容 | |
| 参加者数に対し辞退者数が多い理由を確認したい。 | |
| 回 答 | |
| <p>修繕工事は、損傷状況、現場状況などに応じて対応がそれぞれ異なることや、供用しながら施工する場合も多く、関係各所との調整や施工時の空間的・時間的制約が多いことが挙げられます。</p> <p>多岐に渡る技術を要し、技術的難易度が高い工事も含まれるため、橋りょう関係の工事の専門業者を下請業者とすることがほとんどです。そうした状況で、西日本豪雨の復旧や東京オリンピックの工事の関係で下請業者の手配ができないことや、材料を調達できないなどの理由で辞退の事業者が多くなったと考えております。</p> | |
| 委員意見等 | |
| 特になし | |

| コンサル | |
|--|---------------------------|
| 案件番号 | 案件名称 |
| 8 | 平成30年度秦野市公園施設長寿命化計画策定委託業務 |
| 審議内容 | |
| 低落札率となった理由を確認したい。 | |
| 回 答 | |
| <p>設計金額は、一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会の作成した歩掛りを基に設計し、県内自治体が発注した同種業務の受注実績がある事業者のうちの7者から徴取した参考見積書と比較したところ、設計金額に大きな開きがなく、また、最も価格の低かった一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会の歩掛りを採用したことから、設計金額は、社会の実情にあったといえます。また、平成25年度にも同種業務を今回と同様の方法で設計、発注しています。</p> <p>以上のことから、設計については妥当であるため、低落札率となった理由は、本案件を受注するための各社の企業努力が競争性につながり、落札率が低くなったと考えられます。</p> | |
| 委員意見等 | |
| 特になし | |

| 一般委託 | |
|--|--------------------------------------|
| 案件番号 | 案件名称 |
| 26 | 平成30年度第1号公共下水道污水管きよ内（伏越区間） 清掃委託業務 |
| 審議内容 | |
| 比較的落札率が高い理由を確認したい。 | |
| 回 答 | |
| <p>浚渫業務は基本的に降水量が少ない冬場に行われることから、他自治体からも同時期に発注があり、浚渫業務の需用の高まりを受け、入札金額が高くなり、結果的に高落札率となったと担当課としては考えているとことでした。</p> <p>なお、冬に施工する理由ですが、夏季などの水量がある季節に浚渫を実施しても、土砂が堆積してしまうことから、降水量が少ない時期を選んでいるとのことでした。</p> | |
| 委員意見等 | |
| 特になし | |

3 その他

| 決定事項 |
|--|
| <p>(1) 平成29年度から試行している、機械警備委託の最低制限価格の適用除外について、1年間延長します。</p> <p>(2) 平成31年度の入札監視委員会の日程は、第1回目は7月29日又は30日の月曜日又は火曜日。第2回目は10月21日又は28日の月曜日。第3回目は1月20日又は27日の月曜日に開催を予定しています。</p> |

4 閉 会